

AIで蓄電池の充電を賢く制御し、太陽光発電システムの余剰電力を効率的に活用  
スマートフォンから電気錠やガス給湯器などの遠隔操作も可能に

## クラウドHEMS※<sup>1</sup>サービス「COCORO ENERGY」の提供を開始



COCORO ENERGY



シャープは、AIが予測した太陽光発電システムの余剰電力量※<sup>2</sup>に応じて、クラウド蓄電池(以下、蓄電池)※<sup>3</sup>の充電を自動で賢く制御するクラウドHEMSの新サービス「COCORO ENERGY」の提供を本年7月31日より開始します。2019年11月以降に卒FIT※<sup>4</sup>を迎え、自家消費※<sup>5</sup>されるご家庭で余剰電力をより効率的に活用いただけます。

本サービスは、クラウド上のAIが、翌日の日射量の予報値から太陽光発電システムの発電量、ご家庭の日々の電力使用状況から消費電力量をそれぞれ推計し、余剰電力量を予測。夜間に蓄電池を充電する際、満充電にせず、予測した余剰電力量分を空き容量として残しておくことで、翌日の余剰電力を、より効率的に蓄えることが可能になりました。電力会社からの電力購入を極力抑え、電気代の削減に貢献します。また、エコキュート※<sup>6</sup>を設置のご家庭では、蓄電池を充電しながらお湯も沸かせます。両機器を組み合わせることで、発電した電気をさらに効率よく自家消費できます。

スマートフォンなどから遠隔操作が可能な住設機器も拡充。今回新たに、YKK AP株式会社の電気錠やリンナイ株式会社のガス給湯器、ハイブリッド給湯器に対応※<sup>7</sup>します。万が一、玄関の鍵を閉め忘れても外出先から施錠できるほか、帰宅前にお風呂のお湯はりを操作することも可能です。

「COCORO ENERGY」は、当社のスマートホームサービス「COCORO HOME」のスマートフォンアプリとも連携可能です。毎日の太陽光発電システムの発電量や家庭内の消費電力量はもちろん、気象警報発令時の蓄電池の自動充電開始のお知らせなど、家庭のエネルギー情報をアプリから簡単に確認できます。

| 提供サービス名       | サービス利用料 | 提供開始日      |
|---------------|---------|------------|
| COCORO ENERGY | 無料      | 2019年7月31日 |

### ■ 主な特長

1. AIが予測した翌日の余剰電力量に応じて、蓄電池の充電を賢く制御
2. 電気錠やガス給湯器、ハイブリッド給湯器の遠隔操作が可能
3. スマートライフアプリ「COCORO HOME」と連携

- ※<sup>1</sup> Home Energy Management Systemの略。住宅で使用するエネルギーを管理・制御するシステムです。  
 ※<sup>2</sup> 太陽光発電システムの発電量から、消費電力量を差し引いた電力量です。通常、蓄電池に貯めるか、電力会社へ売電します。  
 ※<sup>3</sup> 対応する蓄電池は、当社製品サイト([https://jp.sharp/e\\_solution/battery/](https://jp.sharp/e_solution/battery/))をご確認ください。  
 ※<sup>4</sup> FIT(固定価格買取制度)とは、再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が一定価格で一定期間買い取る制度です。卒FITは、10年間の固定価格での買取期間を満了したことを指します。  
 ※<sup>5</sup> 太陽光発電システムが発電した電気をご家庭で消費することです。  
 ※<sup>6</sup> エコキュートの連携は、ダイキン工業株式会社製エコキュート2018年度以降のモデルが対象です。  
 ※<sup>7</sup> 対応機種は、当社製品サイト([https://jp.sharp/e\\_solution/mieruka/products/matching.html](https://jp.sharp/e_solution/mieruka/products/matching.html))に順次掲載します。

- 「COCORO ENERGY」のご利用には、当社会員サイト「COCORO MEMBERS (<https://cocoromembers.jp.sharp/>)」への会員登録が必要です。
- AI制御や住設機器の遠隔操作などの記載する各機能のご利用には、クラウド連携エネルギーコントローラ(JH-RV11/JH-RVB1)が必要です。

【 ホームページ 】 <https://corporate.jp.sharp/>

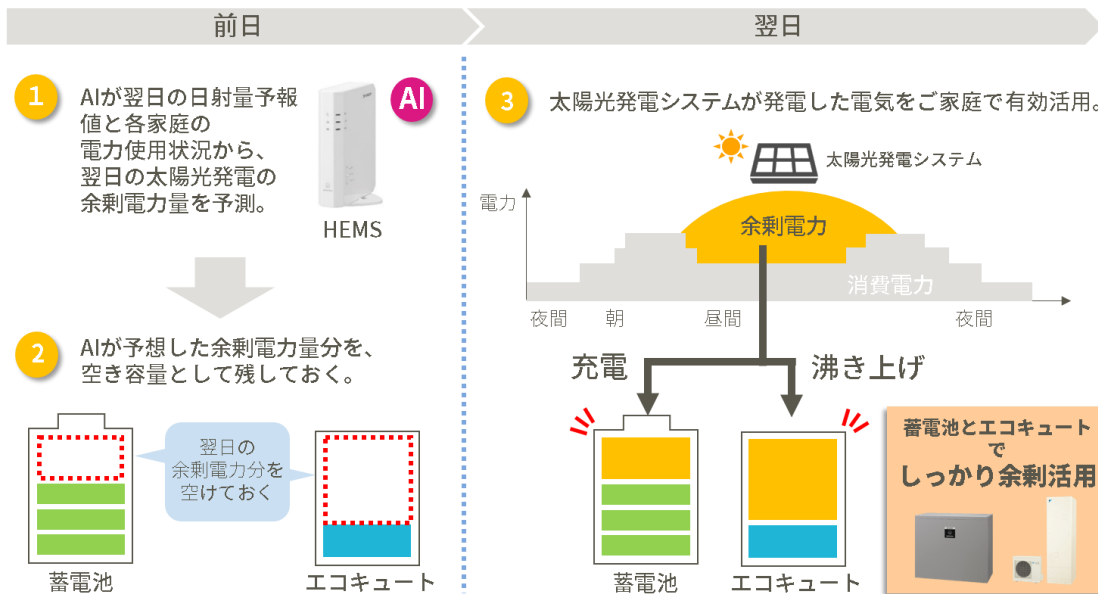
【 本 社 】 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

【 お客様からのお問い合わせ 】 お客様ご相談窓口 ☎ 0120-48-4649

## ■ 特 長

### 1. AIが予測した翌日の余剰電力量に応じて、蓄電池の充電を賢く制御

本サービスは、クラウド上のAIが翌日の日射量の予報値から、太陽光発電システムの発電量を予測。同じくAIが各家庭の日々の生活パターンに基づき推計した消費電力量を、予測した発電量から差し引くことで、翌日の余剰電力量を予測します。夜間に蓄電池を充電する際、満充電にせず、予測した余剰電力量分を空き容量として残しておくことで、翌日の余剰電力を、より効率的に蓄電池に蓄えることが可能になりました。電力会社からの電力購入を極力抑え、電気代の削減に貢献します。また、エコキュートを設置のご家庭では、余剰電力を蓄電池に充電すると同時に、お湯も沸かせます。夜間などの太陽光発電システムの発電量が低下する時間帯に蓄えた電気やお湯を使用することで、発電した電気を効率よく自家消費できます。



### 2. 電気錠やガス給湯器・ハイブリッド給湯器の遠隔操作が可能

「COCORO ENERGY」は、ECHONET Lite規格<sup>※8</sup>に対応した家電や住設機器を、在宅時はもちろん、外出先でもスマートフォンなどから遠隔操作することができます。これまでのクラウドHEMSで対応<sup>※7</sup>していたエアコンやエコキュート、電動窓シャッターに加え、YKK AP株式会社の電気錠やリンナイ株式会社のガス給湯器、ハイブリッド給湯器にも対応しました。万が一、鍵を閉め忘れても外出先から施錠できるほか、帰宅前にお風呂のお湯はりを操作することも可能です。



※8 ネットワークに接続した機器を操作するための通信プロトコルです。

### 3. スマートライフアプリ「COCORO HOME」と連携

当社は、自社のAIoT家電連携はもとより、他社の家電や住設機器、サービスとの連携も可能にする、快適でココロつながるスマートライフを提案するサービス「COCORO HOME」を5月24日より開始します。本「COCORO ENERGY」サービスは「COCORO HOME」アプリと連携することが可能です。「COCORO HOME」アプリでは、連携する家電や住設機器の状態を確認できるほか、各機器からのお知らせやおすすめ情報などがスマートフォンなどのタイムラインに届きます。「COCORO ENERGY」との連携により、太陽光発電システムの発電や売電状況、消費電力量をアプリから確認できます。さらに、台風などの気象警報が発令された際には、停電に備えて蓄電池の充電を開始したことなどがタイムラインに通知されます。



- 「COCORO HOME」アプリの画面は開発中であり、実際の画面とは異なる場合があります。
- 「AIoT」は、AI(人工知能)とIoT(モノのインターネット化)を組み合わせ、あらゆるものをクラウドの人工知能とつなぎ、人に寄り添う存在に変えていくビジョンです。「AIoT」はシャープ株式会社の登録商標です。

本製品に関する情報は、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。  
[https://jp.sharp/e\\_solution/](https://jp.sharp/e_solution/)